

イタリアンライグラスの収穫を実施しました

昨年秋に作付けしたイタリアンライグラス「ワセユタカ」の原原種子について、本日（5/30）収穫を実施しました。

春先から気温が低めに推移しておりましたが、5月中旬以降の好天により登熟が一気に進んだ状況となったことから、例年より若干早めの収穫となりました（例年のワセユタカ収穫は6月上旬）。

今回は、原原種生産ということで、貴重な育種家種子を極少量（通常 600g 程度/10a のところ、150g/10a の播種量）かつ確実に播種する目的でシーダーテープを利用しました。

この後、乾燥・精選作業を引き続き実施します。播種量が少なかったにもかかわらず相当量の種子が確保出来るのではないかと見込んでおります。



↑ 収穫の様子



← 播種時に使用したシーダーテープ